

弥彦一心！新時代！

『弥彦村民憲章』を原点に、村民“ゆうわ”を第一に！

35の約束 5本の柱

- 1・日本一、“子”を産み育てやすい弥彦村をつくります。
- 2・日本一、高齢者の皆様が幸せを感じる弥彦村をつくります。
- 3・人こそ“宝”人口減少に歯止めをかけ、住みたい弥彦を目指し、『住宅整備事業』を推進します。
- 4・弥彦の農業を愛し、頑張る担い手を育て守ります。
- 5・弥彦の産業・観光をアップデート。これからの新しい形をつくります。

35の約束 すべてはこちらから



本間よしゆき



小林とよひこ

七十七歳 早稲田大学政治経済学部卒
日本経済新聞社に新聞記者として入社
海外駐在トロント、ニューヨーク、シンガポール
平成27年2月、弥彦村村長に就任

私の政治信条

○決断力、実行力、豊かな人脈に自信あり
○私利私欲と無縁の私には答えがあります
〈主な公約〉

1・財源の適正な管理、運用の制度化

厳正かつ適正な管理運用を確立するため国や地方自体の会計の専門家、大学教授、地方財政実務家などによる審議会を設置

2・弥彦村フェスタホール及び弥彦スポーツパーク建設着手

走出地区に弥彦村音楽ホールで村民文化活動の拠点としての医療介護と健康増進を兼ねた各種スポーツ施設建設

3・子育て支援の充実、保育園、小学校、中学校の給食費、0歳児から2歳児の保育料無料化の制度化

令和4年6月の村議会で「物価高騰生活支援」として保育園、小学校は9月から、新年度からは「子育て支援策」として継続実施

4・出産、育児支援の充実

- ①村独自の出産祝い金50万円を創設
- ②出産に関する医療費の全額補助導入
- ③不妊治療費の自己負担分を助成

5・高齢者対策の拡充、充実

- ①带状疱疹、高齢者肺炎球菌ワクチンなど予防医療の新設、充実
- ②補聴器購入に対する補助制度の拡充
- ③高齢者支援センターの風呂場改修
- ④観山荘の改築
- ⑤競輪場を会場にした敬老の集いの実施
- ⑥特注敬老弁当全員配布

6・巡回公共バスの全村運行ルート実現

村による貸し切りバスにより可能に、令和5年4月から実施

みなさまの「支援を、よろしくお願ひ致します」

この選挙公報は弥彦村選挙公報発行条例によって有権者の全世帯に配布されます。

(掲載順序は、くじによって決めました。)

開票の結果は確定次第、防災行政無線でお知らせする予定です。

投票日

令和5年 1 月 29 日(日)

投票時間

午前 7 時 ~ 午後 6 時



投票日に用事があって投票所に行けない人は、期日前投票をご利用ください。

- 期 間 1月25日(水) ~ 1月28日(土)
午前8時30分~午後8時
- 会 場 弥彦村役場 大ホール
- 持ち物 投票所入場券 (届いている場合)

入場券の裏面が「期日前投票宣誓書」になっています。
事前に記入してお持ちいただくと、受付が早く済みます。

私たちの生活に直接
結びつく選挙です
大切な一票です
きけんしないで投票しましょう

